

今後の展開～海外をより身近なものに～

これまでの学校間交流に加えて、今後は国際社会をより身近に感じられるよう、ペンパル（文通）事業や市民が気軽に海外に行ってホームステイできるホストファミリーを確保し、紹介できる環境整備を行っていく予定です。

まだ見ぬ海外の友達に手紙を書こう ～ペンパル(文通)事業の参加者を募集～

オーストラリアの子どもたちと手紙で交流してみませんか。
英語で文通してみたいと思っても、自分で相手を見つけるのは大変です。また素性を知らない相手とのやりとりは不安なものです。
そこで、皆さんからの手紙を市が預かり、オーストラリアの市役所に直接渡します。そして信頼できる家庭へ届けてもらうよう依頼します。

対象者 英語を勉強している市内在住の小学生～20歳代の人
応募方法 英語で書いた手紙を封筒に入れて、観光交流課まで持参する
※封筒に差出人の氏名、性別、年齢、住所を書いてください（切手は不要です）。
※返事が届いたら、各自でやりとりをしてください。
※返事が必ず届くとは限りません。今後、追加募集を行うことも予定していますので、次回以降の機会を利用してください。
応募締切 10月30日（金）
問合せ先 観光交流課

（便箋の書き方例）

30 October 2015
手紙を書いた日付

Hello.

My name is . . .

内容は自由に書いてください。
ただし、自己紹介はしてください。
・年齢 ・住んでいる場所 ・好きなこと
・家族のこと ・ペット ・将来の夢
・相手のことで知りたいこと など

Looking forward to hearing from you.
（お返事お待ちしております）

Taro Kani
自分の名前

（封筒の書き方例）

Name: Taro Kani
氏名 名 氏

Address: 1-1 Hiromi Kani-shi Gifu
住所 番地 大字 市 県
JAPAN 509-0292
国名 郵便番号

Age: 10
年齢

Gender: Male/ Female
性別 男 女

書き方のポイント

- 年齢や性別は、適当な相手を探す際に必要な情報です。忘れずに書きましょう。
- 住所は相手が返信する際に必要になりますので、丁寧に記入してください。



世界の人たちとの出会い、触れ合いを楽しもう

～国際社会をより身近なものとするために～



市は現在、主に子どもたちのコミュニケーション能力の向上を図るため、学校を中心に海外との交流を行っています。これまで、テレビ電話を使って会話をしたり、オーストラリアの小学生や高校生が可児市を訪問したりするなど、交流を進めてきました。

問合せ先 観光交流課



オーストラリアに行ってきました！

可児工業高校の生徒代表10人が8月にオーストラリアを訪れ、一昨年に姉妹校提携を結んだクリーブランド高校の生徒と友好を深めました。

クリーブランド高校では、記念植樹と記念プレートの埋め込みを行いました。また3泊のホームステイも体験し、ホストファミリーとの交流や現地での観光を楽しみました。



ホームステイ先ではとてもよくしていただきました。お互いに伝えたいことをなんとか伝えることができ、普段できない経験をすることができました。またホームステイ先の人と会いたいです。その時までには今より英語ができるようになり、もっとたくさん話したいと思います。学校では、一緒にバスケットボールをしました。言葉が伝わらなくても、スポーツで距離を縮めることができました。

生徒たちの声



英語の授業にがんばって取り組んでいきたいし、いつか外国の人と日常会話ができるくらいになりたいと思いました。



言葉が通じなくても、身振り手振りを交えて伝えたいことを伝えられると感じましたが、外国の人のようにもっと積極的に話をしに行くことも大切だと学びました。今回の研修はとても自分のためになりました。将来は、英語を使って海外とも関わりたいような仕事をしたいと思います。

海外からの訪問者と異文化交流しよう ～おもてなしホストファミリーを募集～

市は、ホームステイを希望する海外からの訪問者に対して、市内のホストファミリーを紹介できる体制を整えています。外国語が話せなくても大丈夫。短い間ですが、家族が一人増えたつもりで温かく接していただける家庭を募集します。

対象家族 市内在住で国際交流に興味がある家族
受入期間 原則1週間以内
条件 空港まで送迎できること
申込方法 観光交流課に備え付けの申込用紙に記入し、同課に持参または郵送する
申込締切 10月30日（金）
※申込用紙は市ホームページからもダウンロードできます。
※報酬はありません。
※ホームステイの時期は未定です。
問合せ先 観光交流課